入札にあたっての留意事項

「路面復旧工事（京都市伏見区外環状線、醍醐高畑町～石田大受町　地内）」

本件は、特定建設工事共同企業体（ＪＶ）を対象とした**「事後確認型一般競争入札」**を実施するものです。
以下の点に十分留意のうえ、入札参加申請を行ってください。

1　提出書類について

⑴　全ての提出書類（特定建設工事共同企業体協定書の写しを含む。）を入札期間内に提出してください。

⑵　インターネットで提出書類データを送信する際、容量等の関係から送信できない場合や、ファイルの圧縮により文字や図面等が判読不能になる恐れがある場合等には、一部の書類を紙で提出することを認めます。その際は、入札期間中に契約会計課に設置する「入札資料提出ポスト」に投函してください。文字や図面が判読不能の場合は、書類不備による無効（参加資格なし）扱いとなりますので十分注意してください。

⑶　入札参加資格の確認は、開札後、予定価格の範囲内で最低の価格で有効な入札を行った業者（落札候補者）に対してのみ、提出書類をもって行うこととなります。その際、必要な書類の提出漏れや記載不備（記載漏れや誤り）があった場合は、書類不備による無効（参加資格なし）となりますので、提出前に不備がないか十分に確認してください。

（**※提出書類の確認には【別紙】のチェックシート（提出不要）**も活用してください。）

なお、提出書類について不明な点がありましたら、京都市上下水道局総務部契約会計課工事契約担当（電話：075-672-7728）までお問い合わせください。

2　電子入札システムによる入札方法について

入札は、共同企業体の代表となる構成員（代表企業）のＩＣカード（又は入札端末機利用者カード）で行ってください。

3　その他

提出書類（契約及び工事施工に関する書類及び請負代金等に係る請求書類など）は、**全て共同企業体名で提出**してください。

【別紙】　　提出書類チェックシート（※提出は不要です。）

1　入札金額に対応する積算内訳書

□　工事名、工事場所、共同企業体の名称、代表者となる会社の商号又は名称が記載されている。

□　積算内訳書に記載された工事の合計金額と入札金額（税抜）が一致している。

2　一般競争入札参加資格確認申請書

□　共同企業体の名称、代表者の住所又は所在地、商号又は名称、代表者名が記載されており、協定書と一致している。

□　入札件名及び施工場所が本件と一致している。

3　経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の写し（構成員全員）

□　開札日において有効なものである。

4　技術者配置予定調書

□　各構成員とも３名以内で配置予定技術者を申請し、配置予定技術者ごとに調書を作成している。

□　代表者となる構成員は「舗装工事業」に係る監理技術者を配置予定技術者としている。

□　代表者以外となる構成員は、「舗装工事業」に係る監理技術者又は国家資格を有する主任技術者を配置予定技術者としている。

□　監理技術者の場合は、監理技術者資格者証（表面及び裏面とも）の写し（裏面に監理技術者講習修了履歴の記載がない場合は、これに加えて監理技術者講習修了証の表面の写し）を添付しており、いずれも開札日において有効である。

□　監理技術者資格者証等により３か月以上の雇用関係が確認できない場合は、それ以外の確認書類の写しを添付している。

□　主任技術者の場合は、技術者資格及び３か月以上の雇用関係が確認できる書類等の写しを添付している。

5　特定建設工事共同企業体協定書（甲）の写し

□　京都市上下水道局指定様式である。（用紙交付）

□　発注者及び工事名が本件と一致している。（第１条）

□　共同企業体の設立は、入札公告から一般競争入札参加資格確認申請書提出日までの間である。（第４条）

□　協定書の日付は、入札公告から一般競争入札参加資格確認申請書提出日までの間である。

□　構成員すべての記名、押印がされている。

6　その他（資料をデータで提出する場合）

□　ファイルの形式はワード、エクセル（Office2024 で扱えること。）又はＰＤＦファイル（Adobe Acrobat Reader DC で扱えること。）である。

□　文字化けや文字潰れで判別できない文字はない。

□　容量の関係等から一部の書類を紙ベースで提出する場合は、封筒表面に工事名、工事場所及び開札予定日時のみを記載し「入札資料提出ポスト」に投函する。